

大空を舞う スカイカップ開催

5月30日、31日の2日間、橘ウインドパークで「周防大島スカイカップ」が開催されました。

両日とも晴天に恵まれ、全国からハングラライダー、パラグラライダー合わせて53名の選手が参加しました。

競技は嵩山山頂から飛び立った選手が、決められたポイントを通過しながら、橘ウインドパークへ着地し、順位を競いました。



ケイキフラの祭典開催



5月24日、グリーンステイながうらにおいて、ケイキフラの祭典が開催されました。これは2年前の5月にハワイの伝統航海カヌー「ホクレア号」が周防大島へ寄港したことを記念に、(社)周防大島観光協会が主催したものです。

「ケイキ」とはハワイ語で「子供」を意味し、当日は町内の保育園児を中心に6団体約40名の参加で、見事なフラダンスを披露しました。

はじめまして 町の顔

周防大島文化交流センター

学芸員 高木 泰伸



4月1日から周防大島文化交流センターに学芸担当として着任しました高木と申します。広島大学大学院で日本史を専攻し、三年前からセンターの所蔵する「宮本常一文庫」の整理のお手伝いに度々うかがっていました。

さて、この「宮本常一文庫」は、故・宮本常一氏が所蔵されていた写真・書籍・調査ノートなど総計十萬点を超える膨大な資料群で、昔の人びとの暮らしをうかがわせる興味深いものが多数あります。また、東和地区の方々によって収集された漁具や農耕具など約一万八千点も所蔵しており、この地域の生産活動の歴史を知ることができる貴重な資料です。

日本中どこを探しても他にはない町民皆さまのこの「宝」を取り扱うことは、たいへんな重責であり、同時に本当にやりがいのある仕事だと思っています。センターでは「宝」の価値を皆さまに再認識していただくために資料展示を行っていますので、ぜひご来館ください。

周防大島の文化振興に少しでもお役に立てるように頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。

